

# WebClass Ver.11.14.5 リリースノート

日本データパシフィック株式会社  
2024/02/19

## 1 概要

---

細かな使い勝手を改善するアップデートになります。レポート採点画面では、問題文と解説を確認できるように、また画面上でレポートの代理提出を出来るようになりました。

このバージョン以降、PHP5.3 はサポート外となります。

### 1.1 必要な環境

- WebClass ver.11.02 以上
- PHP require 5.4 ~ 7.4
- PostgreSQL require 8.4 ~ 13

### 1.2 アップデート時に確認が必要な点

v11.12.0 以降からのアップデートでは、アップデートに時間のかかる処理はありません。「主な変更点」および「変更点一覧」をご確認ください。

## 2 主な変更点

---

### 2.1 単語/数値入力の設問で、Unicode 正規化

「テスト」の「単語数値入力」で[全角半角英数字の違いを無視する]のオプションを選択すると Unicode 正規化をした後に正誤判定をするようにしました。例えばウムラウト「ä」には「ä」一文字で表す方法と「a+¨」のようなウムラウト記法を分ける書き方があります。どちらの書き方をしても同じ文字として正解文字とマッチングします。

ただし、Unicode 正規化をしたマッチングを有効にするにはサーバに `php-intl` パッケージが導入されている必要があります。

互換性変換を行ったことにより一部の文字がルーズマッチングされるようにしました。詳しくは「`loose-matching.docx`」を参照してください。

## 2.2 「複数選択式」の設問

「設問編集」画面で「複数選択式」を選択した時、[選択肢ごとに正誤を採点する]オプションを追加しました。利用するにはシステムオプション TRUE\_OR\_FALSE\_STYLE\_MULTIPLE\_CHOISE を1にします。

編集

削除 変更を保存して終了

ページ(配点) 移動

問 1 (0) 1

配点 ? 0 合計点 : 0 難易度 [B (normal)] 出題分野

問題変換元ファイル ? Choose file No file chosen 変換方法 HTML PDF PowerPoint ファイルはPDFに変換されます。

問題 問題手入力 ?

画像/音声ファイル ? Choose file No file chosen \*画像/音声ファイルにMP4/MOV動画(h.264)を登録するとストリーミング再生となります。その際は元動画はサーバ上には保存されないためご注意ください。

添付資料ファイル ? Choose file No file chosen

問題スタイル ? 複数選択式 選択肢数 | 4

正答

1.

2.

3.

4.

Hint : 正解の選択肢をチェックしてください。

Hint : 選択肢に "その他" と入れると実行時にテキスト入力欄が表示されます。

選択肢ごとに正誤を採点する

Choose file No file chosen 変換方法 HTML PDF

問題変換元ファイル ? Choose file No file chosen 変換方法 HTML PDF

保存

## 2.3 「レポート/記述式問題の採点」画面

[問題と解説を表示する]ボタンを押すと、その設問の問題と解説が表示できるようにしました。

また、学生がレポートを未提出の時は先生が画面上で代理提出することが出来るようになりました。

レポートと記述

レポート採点 未提出者

山田 功(ST0A002) 未

提出日時 : 2023-12-05 10:05:45

Q.1 提出日時 : 2023-12-05 10:05:45

レポート 未提出

ユーザーのレポートをアップロード

添削ファイル Choose file No file chosen

元に戻す

採点 得点 / 0 0 ▲ ▼ クリア

コメント このレコードは 'dpauthor' によって生成されました。

定型文

問題と解説を表示する

## 3 変更一覧

---

### 3.1 時間割

- 年を越した後から始まる学期の期間中に、時間割で自動的に設定される学期が「ALL」になってしまう問題を修正しました。(!3588)
  - 例えば2月1日～3月31日のように設定された学期があって、2月10日に時間割を表示したときに起きていました。

### 3.2 教材一覧

- 教材の並び替え画面を開いたとき、既存のラベルや教材が表示されない事がある問題を修正しました。(!3569)

### 3.3 出席

- 「出席一覧/修正」画面の「出席一覧のダウンロード」リンクをクリックしたときは、UTF-8BOMのCSVファイルを直接ダウンロードするようにしました。(!3422)
  - Excelでファイルを開いたときに、文字化けしなくなりました。
  - 上記に伴い、文字エンコーディングがSJISのCSV出力は選択できなくなりました。
- 「出席データ修正」画面で、修正理由に任意の文言を設定できるようにしました。(!3442)
- 「出席状況一覧」画面に、「入学年度」、「ふりがな」、「学科」を表示できるようにしました。(!3442)
  - システムオプション「USE\_PROFILE\_COLUMN」が「1」であり「USE\_PROFILE\_COLUMN\_LIST」に「admitted\_year」が含まれているとき「入学年度」、「furigana\_name」が含まれているとき「ふりがな」、「dept」が含まれているとき「学科」列を表示します。

### 3.4 テスト教材

- 教材の「設問編集」画面で「問題スタイル」に[記述式]を指定した時に選択できる[キーワードテスト]において、ダブルクォーテーションで囲っていないキーワードも正規表現と解釈される問題がありました。ダブルクォーテーションで囲っていないキーワードは文字列と解釈するように修正しました。(!3451)
  - この修正により、実際の採点機能と同じようにキーワードテストが動作するようになりました。
- 教材の「設問編集」画面で「単数選択式」「複数選択式」および「選択肢のみ」の設問形式の時、正解をチェックするよう注意書きを加えました。(!3533)
- 「設問編集」画面で「複数選択式」を選択した時、[選択肢ごとに正誤を採点する]オプションを追加しました。(!3484)
  - システムオプション TRUE\_OR\_FALSE\_STYLE\_MULTIPLE\_CHOISE を1に設定すると利用できます。
  - このオプションを選択すると、正誤問題形式の設問を作成できます。
- 「分岐条件設定」画面に「必須」オプションの注意書きを追加しました。(!3464, !3533)

- コース教材の「設問編集」画面で「問題スタイル」に[ドロップダウン選択肢]を選択した際に、問題表示の時に選択肢に振られていた番号を削除して回答に表示されていた番号も合わせて削除しました。(I3479)
- `ENABLE_DRAG_AND_DROP_FILE_UPLOADING_UI` が有効な環境では、レポート提出したときに受け取る受領通知メッセージの本文に、実際に提出したのとは別の設問番号が書かれていた問題を修正しました。(I3488)
- ルーブリック編集画面でルーブリックを削除したとき、削除結果のメッセージを画面に表示するようにしました。(I3498)
  - これまでは確認ダイアログが出た後、画面がリセットされるだけでその後にどのような操作をしたらいいかわかりにくくなっていました。
- 「テスト」の「単語数値入力」で[全角半角英数字の違いを無視する]のオプションを選択すると Unicode 正規化をした後に正誤判定をするようにしました。(I3564)
  - この機能は `php-intl` パッケージが `webclass` にインストールされていないと有効化されないことに注意してください。
  - この変更により目視で区別しにくい分解された文字と合成済文字がルーズマッチングされるようにしました。例えばウムラウト「ä」には「a」一文字で表す方法と「a+¨」のようなウムラウト記法を分ける書き方がありますが、そのような文字がルーズマッチングされるようにしました。
  - 互換性変換を行ったことにより一部の文字がルーズマッチングされるようにしました。詳しくは「`loose-matching.docx`」を参照してください。
- 教材の「設定」画面で「ピアレビュー」の項目に[する]を設定している時、教材の「公開状況」画面の「ピアレビュー」の項目の[>>開く]リンクから開ける「ピアレビュー」画面に「X で表示されたデータを集計に反映する」のチェックボックスを追加しました。(I3562)
  - これまでは、教材に設問を 2 問以上設定している時に、ピアレビューで採点していない設問が存在した場合に他の設問の点数とコメントも見られなくなっていました。
  - この変更により、ピアレビューで点数に[未評価]が入力されている場合でも、採点済みの設問の点数と全ての設問についてのコメントを確認できるようになりました。

### 3.5 問題ごとの成績

- 「`contents.zip`」ファイルの中に設問の添付ファイルも出力するようにしました。(I3539)

### 3.6 資料教材

- 資料のページ編集画面で、データ送信中には「節タイトルに切り替える」ボタンや表示するページの切り替えボタンを連続して操作できないようにしました。(I3581)

### 3.7 学習カルテ

- 学習カルテの「プロフィール」の欄に[進捗状況一覧]を選択している時、学生ユーザーがその学習カルテを開いた際に一定数以上の未実行の教材が存在するとシステムエラーが発生する問題がありました。問題の数以上の未実行の教材が存在してもシステムエラーが発生しないように修正しました。(I3528)

### 3.8 レポート採点

- 「レポート/記述式問題の採点」画面で[問題と解説を表示する]ボタンを押すと、その設問の問題と解説が表示できるようにしました。(!3440)
- コースの成績画面に学籍番号または出席番号を表示している環境ではレポートの一覧を表示できない問題を修正しました。(!3452)
  - `USE_PROFILE_COLUMN_LIST`による設定が影響します。
- 「レポート/記述式問題の採点」画面で学生の未提出設問の「レポート」の欄に代理提出ボタンを追加しました。(!3501)
  - この機能を利用するとレポート未提出の学生から受け取ったレポートを先生方が **WebClass** にアップロードできます。
  - ただし現時点では一度アップロードすると取り消すことはできなくなるため、ご注意ください。
- 「ファイル出力」および「採点結果の読み込み」において、処理結果をブラウザが受け取るための **Javascript** のタイムアウト時間を 60 分に伸ばしました。(!3550)
  - 利用環境によってはサーバの設定により短い時間でタイムアウトすることがあります。

### 3.9 メッセージ

- 「メッセージ」画面で、本来メッセージ送信ができないユーザ間でメッセージの返信ができてしまう不具合がありました。メッセージの送信ができないユーザのメッセージから[返事を書く]ボタンを使用できないようにし、その理由を表記するように変更しました。(!3574)

### 3.10 ファイルの変換

- テストや資料でオフィスファイルを取り込んだときの変換処理モードを指定するシステムオプション `LIBREOFFICE_CONVERT_INTERFACE` を追加しました。(!3540)
  - LibreOffice 7 を利用している環境では `cli` を指定できます。変換処理の安定性が向上します。

### 3.11 教材一括コピー機能

- コピー中には画面操作をしないよう画面に注意書きを加えました。(!3582)

### 3.12 類似レポート検知

- 2つのタブを操作して片側のタブでログアウトして再ログインした後、もう片側のタブで「類似レポート検知」機能を実行した際、全てのコースから閲覧可能な類似レポート検知結果が生成できてしまう問題がありました。該当の操作をしても類似レポート検知結果が生成されないように修正しました。(!3480)

### 3.13 成績評価

- CSV で点数を取り込むとき、ファイル形式チェックで CSV ファイルがはじかれてしまうケースがあったため、チェックのルールを緩和しました。(!3532)

### 3.14 マニュアル

- 「やりたいことから参照できる WebClass の使い方」マニュアルを更新しました。(I3454)
- WebClass システム管理者およびコース管理者、ユーザ、ゲストマニュアルを更新しました。(I3586)
- e ポートフォリオ・コンテナ コース管理者およびユーザマニュアルを更新しました。(I3586)

### 3.15 ログアウト

- ログアウトをした画面でブラウザの「戻る」操作を効きにくくしました。(I3493)
  - ログインし直さないとログイン中の画面を見られないようにするためですが、ブラウザの仕様により確実に防げるものではありません。

### 3.16 教務連携

- コース情報連携時にコースパスワードがクリアされてしまう不具合を修正しました。(I3467)
- 重複するコース名が連携された時、末尾に付加される id に不要な”)“が追加される不具合を修正しました。(I3467)
- 同期モード設定のカスタム設定について、設定開始・終了日に同じ日付を設定すると有効化されない不具合を修正しました。(I3474)

### 3.17 WebClass のアップデート

- WebClass をアップデートするときに、/webclass/assets/ディレクトリの不要なファイルを削除するようにしました。(I3419)

### 3.18 WebAPI

- 学生成績取得 API を実装しました。(I3512)
  - 教材を指定して、学生ごとの成績情報を WebAPI から取得できるようになりました。
- 利用状況取得 API を実装しました。(I3512)
  - 教材を指定して、学生ごとの利用状況を WebAPI から取得できるようになりました。
- 学習履歴取得 API を実装しました。(I3512)
  - 教材を指定して、利用ごとの学習履歴を取得できるようになりました。

### 3.19 学習記録ビューア

- 学習記録ビューア v4.6.8 => v4.6.11
- 修学カルテプラグイン v2.42.0 => v2.45.1
- 授業評価アンケートプラグイン v2.19.1 => v2.20.1
- シラバスプラグイン v1.12.0 => v1.16.0
- 課題実施状況一覧 v3.4.1 => v3.5.5